

平成28年度大阪府国民保護共同図上訓練の概要

大阪府では、平成31年秋の「ラグビーワールドカップ2019」日本大会の安全、円滑な開催に向け、化学剤テロ・爆破テロ（緊急対処事態）が発生した際に、適切な国民保護措置を講じられるよう、対処能力向上を図ることを目的として、国と共同で国民保護図上訓練を実施しました。

実施日時 平成28年11月22日（火曜日）12時55分～16時30分

実施場所 大阪府庁、大阪市役所、東大阪市役所

訓練想定 関西国際空港及び東大阪市花園ラグビー場において、化学剤（サリン）散布事案及び爆破事案が相次いで発生し、多数の死傷者が発生する。その後、大阪市内の交通量の多い路上において自動車爆破事案が発生し、爆発物等を所持した犯行グループが大阪市内の集客施設に立てこもる。

主な訓練項目 ○府・市の初動対処要領（複数事案への同時対処）及び相互連携要領の確認
○化学テロ・爆破テロ発生時における初動対処要領の確認
○住民広報、メディア対応要領の確認

参加機関 内閣官房、内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省、国土交通省、海上保安庁、防衛省・自衛隊、大阪府、大阪府警察、大阪市、堺市、泉佐野市、東大阪市、泉南市、田尻町、大阪市消防局、東大阪市消防局、泉州南広域消防本部、新関西国際空港株式会社、関西エアポート株式会社、日本赤十字社大阪府支部、大阪DMAT、西日本旅客鉄道株式会社、南海電鉄株式会社、府内全市町村（※）、府内全消防本部（※）

（※情報伝達訓練に参加）

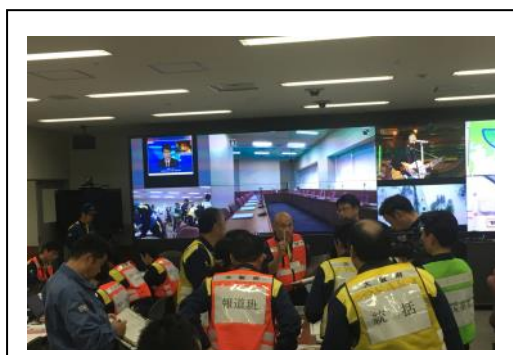
《大阪府庁での訓練の様子》



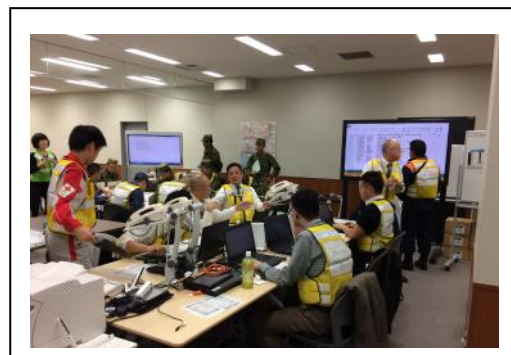
情報班



報道班



班長会議



災害医療対策本部・日赤連絡員



消防調整本部・大阪市消防局連絡員



自衛隊連絡員



大阪府緊急事態対策本部会議



合同対策協議会